

## 前回の評価委員会後に委員からいただいた質問

○岡田委員長

【項番 5】

- ・「大学院人間発達学研究科において、生涯発達研究所や自治体・教育委員会との連携を含めたカリキュラムの見直しを実施」とのことだが、具体的に、何を見直し、どのようにカリキュラムを変更したのか、もしくは変更する予定か？

【項番 19】

- ・学長特別研究費の「科研費採択奨励研究」をどのように科研費採択につなげていくのか、具体的な方策について伺いたい。

【項番 45】

- ・大学Webサイトの情報更新のための体制はどのように構築・整備されているか？
- ・特に英語版Webサイトの更新・チェック体制はどのように構築・整備されているか？
- ・関連して、大学Webサイト英語版のアクセス数とどこ（どの国）からアクセスがあるかについても教えていただきたい。

○前田委員

- ・両大学とも教育に関して様々な新たな取り組みや特徴のある取り組みされています。
- ・取り組みの効果はなかなか数字では表せないものもたくさんあるかと思いますが、それらの教育的取り組みでどのような効果が得られたのか、狙い通りの効果だったのか、想定外の効果であったのかを収集・記録し、学内の委員会などで分析、その結果の教職員での共有、必要に応じて報告会や議論の場となるFD会などを実施することが必要のように思われます。
- ・取り組みの中には、即効果を生みそうなものもあれば、時間のかかりそうなものもあるかと思います。また、時限を設けたり、中止をしたりする必要もあるかと思います。
- ・そのような取り組みがどの程度されているのか、今後どのような予定などがあるのかをお教えいただければと思います。（効果を最大化するためのマネジメント体制や仕組みといったことかと思います）